

予算常任委員会（全体会）

令和3年12月15日（水曜日）午前10時開会

出席委員（25名）

委員長	山形紀弘	副委員長	森本彰伸
副委員長	田村正宏	委員	堤正明
委員	三本木直人	委員	林美幸
委員	鈴木秀信	委員	益子丈弘
委員	小島耕一	委員	星野健二
委員	中里康寛	委員	齊藤誠之
委員	佐藤一則	委員	星宏子
委員	平山武	委員	相馬剛
委員	大野恭男	委員	鈴木伸彦
委員	松田寛人	委員	眞壁俊郎
委員	中村芳隆	委員	齋藤寿一
委員	山本はるひ	委員	玉野宏
委員	金子哲也		

欠席委員（1名）

委員 室井孝幸

出席議会事務局職員

議会事務局長	増田健造	議事課長	渡邊章二
議事課長補佐 兼庶務係長	印南恵子	議事調査係長	佐々木玲男奈
議事課主査	飯泉祐司	議事課主査	室井理恵
議事課主任	伊藤奨理		

議事日程

1. 開会
2. 審査事項

○議案第104号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第9号）

- 議案第 84号 令和3年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 議案第 85号 令和3年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 議案第 86号 令和3年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第3号）

【委員長及び2副委員長報告・質疑・討論・採決】

3. その他

4. 閉 会

開会 午前10時00分

◎開会及び委員長挨拶

○山形委員長 ただいまから予算常任委員会全体会を開会いたします。

室井孝幸委員から欠席する旨の届出がありました。

今年は、コロナで始まりコロナで終わるというふうな、そして緊急事態宣言ということで非常に暗いニュースばかりだったような一年だったと思います。

そういった中、月曜日には今年の世相を表す漢字というふうなことで、金という字が選ばれました。東京オリンピックの金メダル、皆さんの活躍、そして大谷翔平選手、そして藤井聡太4段の金字塔を打ち立てるほどの大活躍、そして定額給付金の金、そして支援金の金と、金にまつわるそういうふうなことが選定理由だったそうです。

来年1年は、こういうふうな勢いでコロナを吹き飛ばす明るいニュースを期待してすばらしい年を迎えていただきたいと思います。

それでは、さて、当委員会に付託された案件については、去る12月6日から8日まで、各分科会において慎重に審査されております。本日はその審査結果を基に進めてまいります。

委員各位におかれましては、慎重なる審査とともに円滑な進行への御協力をお願い申し上げます。

◎審査事項

○山形委員長 それでは、着座させていただきます。

それでは、次第2、審査事項に入ります。

さて、本定例会議において当委員会に付託された案件は、議案第84号から議案第86号まで、議案

第104号の令和3年度補正予算案件4件でございます。

ここで本日の委員会の進め方について、御説明申し上げます。

まず、当委員会に付託されている議案につきましては、各分科会における審査結果の報告を行います。

報告が終わりましたら、議案ごとに質疑、討論、採決と進めてまいります。

初めに、予算常任委員会第1分科会における審査結果について、私から報告いたします。

令和3年12月那須塩原市議会定例会議において、当分科会で審査した案件は、補正予算案件1件であります。この案件を審査するため、12月8日、議場において、委員8名出席の下、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

議案第104号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第9号）について申し上げます。

まず、西那須野支所の審査について申し上げます。

総務税務課の審査において、委員からの質疑はありませんでした。

次に、塩原支所の審査について申し上げます。

総務福祉課の審査において、委員から、消防団活動費（塩原支所）について、報償費は西那須野支所に比べ多くなっているが、食糧費は西那須野支所より少なくなっている。何人分で計算しているのかとの質疑があり、執行部から、塩原支団では自動車ポンプと小型ポンプの2種目があり、報償費は2倍かかっている。食糧費は関係者60人分で積算しているとの答弁がありました。

次に、企画部の審査について申し上げます。

秘書課の審査において、委員から、広報紙発行費について、ドローンは故障したために購入することのことだが性能は同等のものかとの質疑があり、執行部から、ドローンの故障原因が通信不良による落下によるものだったため、若干性能を上げたものにしていないとの答弁がありました。

次に、企画政策課の審査において、委員から、移住定住促進事業費の補助金について、市単独のもの国・県との協調したもの申請状況を伺うとの質疑があり、執行部から、市単独のものより国・県と協調したもののほうが利便性が図られるために申請は増えている。また、テレワークにより職を有したまま移住できるようになったことが大きいとの答弁がありました。

次に、デジタル推進課の審査において、委員から、債務負担行為によるシステム更新を進めることにより、市職員の業務負担の軽減されるのか伺うとの質疑があり、執行部から、具体的な試算がまだ行っていないが、他市の状況を見ると、職員の負担軽減が図れると思われるとの答弁がありました。

また、別の委員から、ネットワークの強靱化を行うとのことだが、競争入札の事業者数は何社ぐらい予定しているのか伺うとの質疑があり、執行部から、まだ決まってはいるがネットワークに関して相応の知識、技術がある事業者を選定するので、そう多くはならない想定であるとの答弁がありました。

次に、市民協働推進課の審査において、委員から、協働のまちづくり推進事業について減額補正だが、全事業中止になったのか伺うとの質疑があり、執行部から、7事業を予定していたが、その4事業は中止または延期になった。残り3事業は、現在実施中との答弁がありました。

次に、総務部の審査について申し上げます。

総務課の審査において、委員からの質疑はありませんでした。

次に、財政課の審査において、委員から、市債の減額理由について伺うとの質疑があり、執行部から、事業費が確定したことにより起債せずとも済むことになったためとの答弁がありました。

次に、契約検査課の審査において、委員から、契約管理費についてシステム変更が必要なことが分かったのは、当初予算編成後という理解でよいか伺うとの質疑があり、執行部から、お見込みのとおりとの答弁がありました。

以上、審査の結果、議案第104号については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会において審査した案件の審査の経過と結果についての御報告を終わります。

すみません、訂正させていただきます。

塩原支所の総務税務課と発言しましたが、総務福祉課の訂正です。申し訳ございません。訂正をお願いします。

次に、第2分科会における審査結果について、森本副委員長から報告をお願いします。

○森本副委員長 予算常任委員会第2分科会の審査の結果と経過について御報告をいたします。

令和3年12月那須塩原市議会定例会議において、当分科会で審査した案件は、補正予算案件4件であります。

これらの案件を審査するため、去る12月7日、議場において、委員9名出席の下、所管の部長、課長等関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

それでは、議案第104号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第9号）について申し上げます。

保健福祉部の審査について申し上げます。

社会福祉課の審査では、委員から、福祉相談システムの内容を伺うとの質疑があり、執行部からは、福祉に関する相談内容や日時などを記録し、それを関係する各課で共有し、課題を見逃さないためのシステムであるとの答弁がありました。

また、ほかの委員より、福祉相談システムに関わる費用が、国の補助対象とならないとのことだが、これは市のミスによることなのかとの質疑があり、執行部からは県と連絡を密にしながら調整を行ってきたので、市のミスであるとは考えていないとの答弁がありました。

次の高齢福祉課及び国保年金課の審査では、委員から特に質疑はありませんでした。

次に、健康増進課の審査では、委員から、マイナンバーと健康診断の結果が連携するシステムを整備するということだが、どのようなサービスの向上につながるのかとの質疑があり、執行部からは、健康診断や予防接種の記録などを確認できるほか、自治体間でも情報を共有できるようになるとの答弁がありました。

次に、新型コロナウイルス感染症対策室の審査では、委員から、今回の新型コロナウイルスワクチン予防接種では、何人への接種を想定しているのかとの質疑があり、執行部からは、12歳以上で既に接種した人数が約9万2,000人だが、そのうち追加接種の対象は、おおむね8万8,000人を想定しているとの答弁がありました。

子ども未来部の審査について申し上げます。

子育て支援課の審査では、委員から、特に質疑はありませんでした。

次に、保育課の審査では、委員から、事業がで

きなかったということで、令和2年度子ども・子育て支援体制整備総合推進事業補助金の精算があったとのことだが、具体的にどのような事業が中心になったのか伺うとの質疑があり、執行部からは、現役の保育士向けの研修と、保育士の資格を持っていても保育の仕事に就いていない方に向けた就職支援のための講座が、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったとの答弁がありました。

教育委員会事務局教育部の審査について申し上げます。

教育総務課の審査では、委員から、すごいぞ栃木の農業地産地消学校給食事業費補助金の内容を伺うとの質疑があり、執行部からは、地産地消を推進するため、那須塩原地産の春菊を12月の給食に提供できるよう準備しているとの答弁がありました。

次に、学校教育課及びスポーツ振興課の審査では、委員から特に質疑はありませんでした。

次に、国体推進課の審査では、委員から、馬運車駐車場の整備は現在想定している65台分で足りるのかとの質疑があり、執行部からは、約170頭の馬が来る予定をしており、1台当たり約3頭は馬運車に乗れると想定しているので、十分足りると考えているとの答弁がありました。

以上、審査の結果、議案第104号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第9号）については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第84号 令和3年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について申し上げます。

保健福祉部国保年金課の審査について申し上げます。

委員から、特に質疑はありませんでした。

以上、審査の結果、議案第84号については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第85号 令和3年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について申し上げます。

保健福祉部国保年金課の審査について申し上げます。

委員から特に質疑等はありませんでした。

以上、審査の結果、議案第85号については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第86号 令和3年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第3号）について申し上げます。

保健福祉部高齢福祉課の審査について申し上げます。

委員から、東日本大震災から10年が過ぎたところであるが、介護保険保の災害臨時特別補助金はいつまで続くのかとの質疑があり、執行部からは、国から明示されていないが、補助率が当初10分の10であったものが、現在は10分の2となっており、徐々に減っているとの答弁がありました。

以上、審査の結果、議案第86号については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会で審査した案件の経過と結果についての報告を終わります。

すみません、訂正をお願いいたします。

保健福祉部国保年金課のところを、国民年金課と言ってしまうました。国保年金課に訂正をお願いします。

それと、その後の85号の審査のところ、保健福祉部国保年金課のところ、国民年金課と言ってしまうました。国保年金課のほうに訂正をお願い

いたします。失礼いたしました。

○山形委員長 ありがとうございます。

次に、第3分科会における審査結果について、田村副委員長から報告をお願いいたします。

○田村副委員長 予算常任委員会第3分科会の審査の経過と結果について御報告をいたします。

令和3年12月那須塩原市議会定例会議において、当分科会で審査した案件は、補正予算案件1件であります。

これらの案件を審査するため、12月6日、議場において、委員7名出席の下、所管の部長、課長等関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります、報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

議案第104号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第9号）について申し上げます。

市民生活部の審査について申し上げます。

廃棄物対策課の審査において、委員から、クリーンセンター長期包括運営事業者選定委員会を年度内に開催するための報酬及び費用弁償の予算計上とのことであるが、今後のコロナ感染状況によっては、オンラインでの開催も想定しているのかとの質疑があり、執行部から、状況によってはオンライン開催も視野に入れているとの答弁がありました。

続いて、気候変動対策局の審査について申し上げます。

委員から、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金において、補助事業の採択による増額とのことであるが、当初一般財源で予算計上していたものが補助事業として採択されたものであり、歳出には影響がないとの理解でよいのかとの質疑があり、執行部から、新たに事業に着手するわけでは

ないので、歳出には影響はないとの答弁がありました。

続いて、産業観光部の審査について申し上げます。

農務畜産課の審査において、委員から、農業系特定一般廃棄物等に係る委託料、合計721万2,000円の財源内訳はとの質疑があり、執行部から、全て国の負担になっており、今回歳入で計上している国庫補助金約360万円とそれ以外は、後日特別交付税として国から市に交付されるとの答弁がありました。

また、委員から、中山間地域実践活動支援事業の内容はとの質疑があり、執行部から、塩原地区の地域資源を活用したイベントや耕作放棄地の再生のために、地域の活動家や観光関連事業者の代表による協議会と、県で協議をしながら進めていく事業であるとの答弁がありました。

商工観光課の審査において、委員から、歳入として原発事故東電賠償金6,516万円が計上されているが、今後も支払われる未済分はあるのかとの質疑があり、執行部から、商工観光課所管分としてはこれをもって完了となるとの答弁がありました。

続いて、建設部の審査について申し上げます。

都市計画課の審査において、委員から、宅地耐震化推進事業の対象地域はとの質疑があり、執行部から、塩原地内2箇所、中塩原地内1箇所、板室地内1箇所の計4箇所であるとの答弁がありました。

都市整備課の審査において、委員から、公園管理維持費に計上されている委託料は黒磯公園における境界未確定部分の測量費とのことであるが、同公園にはそれ以外にも境界未確定の部分は残っているのかとの質疑があり、執行部から、今回の箇所の確定により完了するとの答弁がありました。

道路課の審査において、委員から特に質疑はありませんでした。

以上、審査の結果、議案第104号については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会において審査した案件の審査の経過と結果についての報告を終わります。

○山形委員長 ありがとうございます。

以上で、各分科会における審査結果の報告が終わりまりましたので、これより議案の審査に入ります。

まず、議案第104号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第9号）を議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、御意見等をお受けいたします。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論はございますか。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

議案第104号 令和3年度那須塩原市一般会計補正予算（第9号）は原案のとおり可決すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○山形委員長 異議がないものと認めます。

よって、議案第104号については原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第84号 令和3年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

第2分科会の報告に対し、質疑、御意見等をお受けいたします。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 ないようですので、質疑を終了し、

討論を許します。

討論はございますか。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 討論がないようですので、討論を終結し、採決いたします。

議案第84号 令和3年度那須塩原市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）は原案のとおり可決すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○山形委員長 異議がないものと認めます。

よって、議案第84号については原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第85号 令和3年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。

第2分科会の報告に対し、質疑、御意見等をお受けいたします。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論はございますか。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

議案第85号 令和3年度那須塩原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）は原案のとおり可決すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○山形委員長 異議がないものと認めます。

よって、議案第85号については原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第86号 令和3年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

第2分科会の報告に対し、質疑、御意見等をお

受けいたします。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 ないようですので、質疑を終了し、討論を許します。

討論はございますか。

〔発言する人なし〕

○山形委員長 ないようですので、討論を終結し、採決いたします。

議案第86号 令和3年度那須塩原市介護保険特別会計補正予算（第3号）は原案のとおり可決すべきものとするに異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○山形委員長 異議がないものと認めます。

よって、議案第86号については原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、審査事項は終了いたしました。

—————◇—————

◎その他

○山形委員長 次に、3、その他に入ります。

その他で委員の皆様から何かございますか。
星宏子委員。

○星委員 予算のほうのその他ですもんね。

じゃ、いいです。すみません、失礼しました。

○山形委員長 ほかにございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○山形委員長 事務局より、何かありますか。
課長。

○渡邊課長 事務連絡を申し上げます。

午後1時半から議場にて議員全員協議会を開催いたしますので、よろしくお願いたします。

連絡事項は以上です。

○山形委員長 以上で、本委員会に付託された案件の審査が終了いたしました。

本委員会の審査報告書は、本職が作成し、議長に提出いたしますので、御一任くださるようお願いいたします。



◎閉会の宣告

○山形委員長 以上をもちまして、予算常任委員会全体会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

閉会 午前10時24分